

正誤表

コピーしてすぐ使える

5分 理科教科書プリント 6年

下記のページに誤りがありました。お詫びして訂正させていただきます。 喜楽研

誤

正

P20 右 4 問題

・でんぷんがあった葉は, … → ・でんぷんがなかった葉は, …

P65 左 2 問題

図のおもりの重さ 1 個 100g $\longrightarrow$ 図のおもりの重さ 1 個 10g

P65 右 1 問題

②	①の <u>ところ</u> を手で持つ代わりに、 すな 砂ぶくろをつるすと 10kg の 砂ぶくろが持ち上がり… おもりの重さを□として式を…	→	②	①の <u>ところ</u> を手で持つ代わりに、 すな 砂ぶくろをつるすと、10kg の おもりが持ち上がり、… 砂ぶくろの重さを□として式を…
③	このことから、手で棒をおして、 砂ぶくろを持ち上げて…	→	③	このことから、手で棒をおして、 おもりを持ち上げて…
④	この「てこ」を使うと、10kg の 砂ぶくろは…	→	④	この「てこ」を使うと、10kg の おもりは…

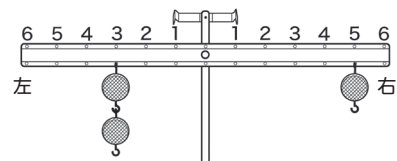
※ P 65の誤りを修正したワークシート及び解答例シートを添付のとおり準備しました。こちらをご利用ください。

ふりかえりとたしかめ③

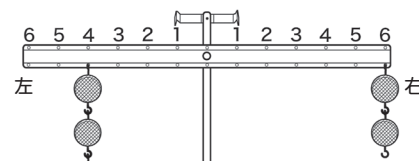
名
前

月 日

- ① 実験用てこの左側と右側に、おもりをつり下げています。左右の「かたむけるはたらき」を計算して（ ）に書きましょう。また、左右どちらにかたむくか、また、つり合うかを□に書きましょう。※おもりは1個10gです。



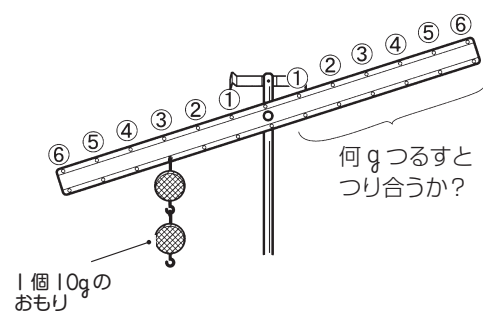
左 ()
右 ()



左 ()
右 ()

ひろげる

- ② かたむいた実験用てこの棒をつり合わせるには、どうすればよいでしょうか。右側につるすおもりの重さを□として、下の問いに答えましょう。



- ① 右側の6目盛りには、何gのおもりをつるすとつり合いますか。

(式)

(答) g

- ② 右側の5目盛りのところなら、何gのおもりをつるすとつり合いますか。

(式)

(答) g

【深める】「てこをかたむけるはたらき」の単位

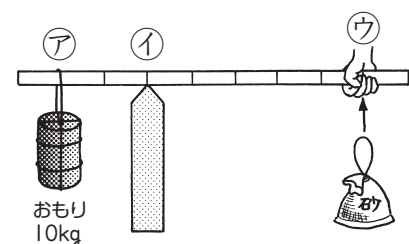
「てこをかたむけるはたらき」は、重さ(g)や数(個)でもなく、支点からのきょり(目盛り)でもありません。「重さ(力)×支点からのきょり」なので、ここでは単位をつけていません。でも、単位をつけるとすれば、新しく「gcm」や「g目盛り」などの単位になります。

ふりかえりとたしかめ④

名
前

月 日

- ① 図のように、棒をてことして使い、10kgのおもりを持ち上げて、つり合わせています。目盛りを見て、問いに答えましょう。※棒の重さは考えません。



- ① ①につるした10kgのおもりの、てこをかたむけるはたらきはいくらですか。計算して求めましょう。

(式)

(答)

- ② ③のところを手で持つ代わりに砂ぶくろをつるすと、10kgのおもりが持ち上がり、つり合いました。この砂ぶくろの重さは何kgでしょうか。砂ぶくろの重さを□として式を立てて求めましょう。

(式)

(答) kg

- ③ このことから、手で棒をおして、おもりを持ち上げてつり合わせていたときの力は、何kgだったといえますか。

・手で棒をおしていた力は () だったといえる。

- ④ この「てこ」を使うと、10kgのおもりは「何分の何」の力で持ち上がりましたか。() に分数で答えましょう。

・つるした物の重さの () の力で持ち上がった。

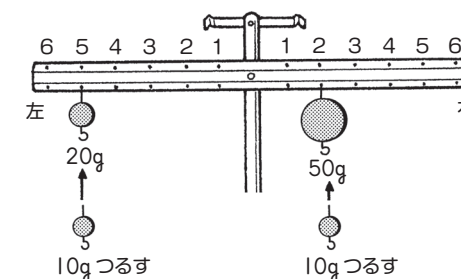
- ② 左に20g、右に50gのおもりをつるした実験用てこが、水平になってつり合っています。このてこの左右それぞれのおもりの下に、10gのおもりを1個ずつつるすと、てこのつり合いはどうなりますか。1つ選んでその記号を()に書きましょう。

㊦ 左にかたむく。

㊧ 右にかたむく。

㊨ 水平につり合ったままになる。

・おもりを1個ずつつるすと、() のようになります。



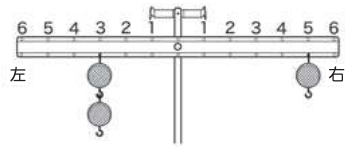
ふりかえりとたしかめ③

名
前

月

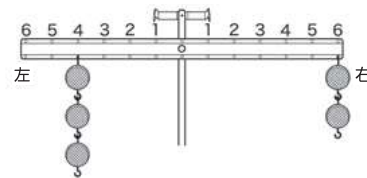
日

- ① 実験用てこの左側と右側に、おもりをつり下げています。左右の「かたむけるはたらき」を計算して（ ）に書きましょう。また、左右どちらにかたむくか、また、つり合うかを□に書きましょう。※おもりは1個10gです。



$$\begin{array}{l} \text{左} (20 \times 3 = 60) \\ \text{右} (10 \times 5 = 50) \end{array}$$

左側にかたむく

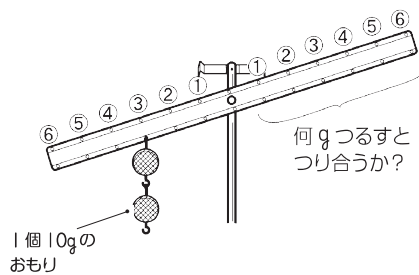


$$\begin{array}{l} \text{左} (30 \times 4 = 120) \\ \text{右} (20 \times 6 = 120) \end{array}$$

つり合う

ひろげる

- ② かたむいた実験用てこの棒をつり合わせるには、どうすればよいでしょうか。右側につるすおもりの重さを□として、下の問いに答えましょう。



- ① 右側の6目盛りに、何gのおもりをつるすとつり合いますか。

$$\begin{array}{l} \text{(式)} \text{ (左)} 20 \times 3 = 60 \\ \text{ (右)} \square \times 6 = 60 \\ \square = 60 \div 6 \\ \square = 10 \end{array} \quad \text{(答)} 10 \text{ g}$$

- ② 右側の5目盛りのところなら、何gのおもりをつるすとつり合いますか。

$$\text{(式)} \square \times 5 = 60 \quad \square = 60 \div 5 \quad \square = 12 \quad \text{(答)} 12 \text{ g}$$

【深める】「てこをかたむけるはたらき」の単位

「てこをかたむけるはたらき」は、重さ(g)や数(個)でもなく、支点からのきょり(目盛り)でもありません。「重さ(力)×支点からのきょり」なので、ここでは単位をつけていません。でも、単位をつけるとすれば、新しく「g cm」や「g 目盛り」などの単位になります。

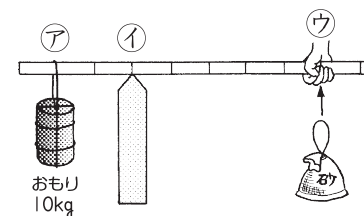
ふりかえりとたしかめ④

名
前

月

日

- ① 図のように、棒をてことして使い、10kgのおもりを持ち上げて、つり合わせています。目盛りを見て、問いに答えましょう。※棒の重さは考えません。



- ① ① ②につるした10kgのおもりの、てこをかたむけるはたらきはいくらですか。計算して求めましょう。

$$\text{(式)} 10 \times 2 = 20 \quad \text{(答)} 20$$

- ② ②のところを手で持つ代わりに砂ぶくろをつるすと、10kgのおもりが持ち上がり、つり合いました。この砂ぶくろの重さは何kgでしょうか。砂ぶくろの重さを□として式を立てて求めましょう。

$$\text{(式)} \square \times 5 = 20 \quad \square = 20 \div 5 \quad \square = 4 \quad 4 \text{ kg}$$

- ③ このことから、手で棒をおして、おもりを持ち上げてつり合わせていたときの力は、何kgだったといえますか。

・手で棒をおしていた力は(4kg)だったといえる。

- ④ この「てこ」を使うと、10kgの砂ぶくろは「何分の何」の力で持ち上がりましたか。()に分数で答えましょう。

・つるした物の重さの(2/5) (4/10) 持ち上がった。

- ② 左に20g、右に50gのおもりをつるした実験用てこが、水平になってつり合っています。このてこの左右それぞれのおもりの下に、10gのおもりを1個ずつつるすと、てこのつり合いはどうなりますか。1つ選んでその記号を()に書きましょう。

- ㊦ 左にかたむく。
㊦ 右にかたむく。
㊦ 水平につり合ったままになる。

・おもりを1個ずつつるすと、(㊦) のようになります。

